

中古車を売・買・した話

第1回

ふちんかん

この1月に7年間乗ったトヨタ・プレミオを売却し、1年ものの中古車、マツダ・アテンザを購入した。表題の通り。たった一行報告ですむ話だが、まあ初めて経験する事も多かったので、諸兄の参考になるかもと思い誌上記録することにする。



1. 下地

3年ものプレミオを実家から譲り受けて6年目。9年目の車検を2014年1月に通し、あと2年乗るつもりでいた。一方で2年後を見据え、昨年の夏頃からハイブリッドカーやエコカーを中心に調査をしていた。トヨタはプリウス、アクア、カローラフィールダー、日産はノート、ホンダのフィットはハイブリッド・ノーマル両方試乗してみた。試乗してみて、現在エコカーの主流であるCVTエンジンのリニアリティが悪いことを知った。また今乗っている車がエンジンに対して車体が軽く、実にレスポンスの良い車であることも改めて実感した。プレミオと同程度の走りをしてくれたのは、今回試乗した中ではフィットハイブリッドくらいだった。一方、WOOの飲み会の時、Bさんからは「お金があるなら…マツダのアテンザを勧めるわ」の一言をいただいており、クリーンディーゼル車への関心もあった。あったが、いかんせんアテンザは高い。ノーマルエンジンでも250万からの車である。全く高嶺の花である。

2. きっかけ

さて、そんなこんなで車検まで残り2ヶ月となった。摩耗してきた前輪を変え、オイルも変えて、車検を待つ状態だったのだが、今のプレミオの売却価格を知りたくなりネットで査定してみた。そのうちガリバーから熱心な誘いがあったので話を聞くだけということで店舗に行ってみた。罨にかかりにくいようなものだ。営業の若者は話下手だったが、車を運転する楽しさについて熱心に語ってきた。そしてプレミオを下取りに出して、中古のスバル・インプレッサやマツダ・アクセラなど「走り」に振った車を勧めてくる。さらにガリバーのウリである修復歴車は一切扱っていないこと、壊れたときの保証も十分あることなどを語る。まあはじめから買う気はなかったのだが、話を聞くうちに今まで「中古車」に対して持っていた漠然とした不安は薄らいだ。

中古車を売・買・した話

たしかに新車と中古車の価格は実態以上に離れていると思う。多くの人がまっさらな新車を有りがたがり、程度の良い車でも安価で手放してしまう。普段多くの電子機器の中古品をオークションなどで購入している私が、車に関しては「新車」しか考えていなかったということも、その風潮がいかに一般的であるかということだろう。まあ車に関しては、命を運ぶ乗り物であるわけだから、中古 PC や古本、中古住宅のように考えられないということもある。けっきょく安全面に関しては、どれだけ業者や整備士を信じられるかということになるのだろう。

そんな考えから、調べてみたら手厚い保証を用意している中古車屋はけっこうある（というか中古車専門の保証業者と提携している店が多い）。むしろメーカーの販売店（ディーラー）の保証よりも期間や保証内容が優れていたりする。

ガリバーの訪問は、これまで私の中に無かった「中古車」という選択肢を、候補に加えるきっかけとなった。このことはたしかに一つのターニングポイントであった。

3. チャンスなのではないか！

直後にマツダのディーラーも訪問した。マツダ初のハイブリッドエンジン車・アクセラの試乗である。ここでも若い販売員にマツダ車の「走り」について熱く語られ、アクセラのみならず CX-5、そしてアテンザの試乗をすることになった。ちなみにこの販売員は話も上手。私を2年後の確実な客と見たか、こちらの意向を引き出しつつ、高い車を勧めてくる。なかなかのやり手だ。

さて、本命だったアクセラは、残念ながら CVT エンジンのトロさがどうにもならず、スタイルの良いプリウスという感じの車だった。そして致命的なことに、スタイル優先のためトランクルームの多くをバッテリーが占めており、さすがにこれは使えないと判断。2年後の候補として落第だ。

次に SUV の CX-5 に乗った。ディーゼルエンジン車は初めて乗ったのだが、湧き出すような力強い走りに感動した。そして最後に同じエンジンを積んでいるアテンザである。これはセダンとしての美しいスタイリングとディーゼルターボの力強い走り、さらに低燃費という、非の打ち所のない車だ。いや非はあった…高すぎる価格だ…。

しかし幸運なことに、ガリバーの訪問によって得た「中古車」という選択肢を探ってみると、ちょうどフルモデルチェンジから1年、あちこちのディーラーから試乗車が出てきている。カーナビや BOSE のサウンドシステムなどフルオプション付きで走行距離が 5000km 程度の新車同然の玉が、新車価格の7割程度の価格でごろごろ転がっている時期だったのだ。

俄然、車検までに買い替えをするプランが浮上してきた。

(続く)